

「テキスト編」初版一刷 正誤表

1) p 1 2 上段 後ろから 9 行目 (「テキスト編」邦訳について)

誤：・・・であることをご承知ただきたい。

正：・・・であることをご承知いただきたい。

2) p 6 0 下段 9-1 0 行目 (T-2.V.4:1)

誤：・・・を頼みとする「治療者 {ヒーラー}」は

正：・・・を頼みとする「治癒者 {ヒーラー}」は

3) p 7 4 上段 後ろから 5 行目 (T-3.I.7:5)

誤：無垢性は真実なるのものすべてを・・・

正：無垢性は真実なるものすべてを・・・

4) p 9 5 下段 3 行目 (T-4.I.10:5)

誤：だた神のみに・・・

正：ただ神のみに・・・

5) p 1 0 2 下段 後ろから 2 行目 (T-4.III.7:2)

誤：を防げている

正：を妨げている

6) p 1 2 7 上段 2-3 行目 (T-5.IV.1:10)

誤：打ち克つつことは・・・

正：打ち克つことは・・・

7) p 1 5 5 上段 1 3 行目 (T-6.V.3:3)

誤：代わりににあれを

正：代わりにあれを

8) p 2 3 4 上段 後ろから 4 行目 (T-9.II.12:5)

誤：誰も対しても・・・

正：誰に対しても・・・

9) p 2 3 7 上段、5-6行目 (T-9.IV.2:2)

誤：誤りを見過す

正：誤りを見過ごす

10) p 2 3 9 上段 4行目 (T-9.IV.8.6)

誤：私がにそれがわかるのだから、・・・

正：私にそれがわかるのだから、・・・

11) p 2 7 7 下段 後ろから3行目 (T-11.III.8:2)

誤：ふわさしくなる。

正：ふさわしくなる。

12) p 2 7 8 上段 10-11行目 (T-11.IV.1:4)

誤：救い出されるのではく、

正：救い出されるのではなく

13) p 2 8 9 上段 3~4行目 (T-11.VI.10:1)

誤：一なる子へのもとへ

正：一なる子のもとへ

14) p 3 1 6 下段 1行目 (T-12.VII.7:1)

誤：それが心の法則だからあり

正：それが心の法則だからであり

15) p 3 8 5 下段 9行目 (T-14.VII.1:3)

誤：対極にあるのものは、・・・

正：対極にあるものは、・・・

16) p 3 8 6 下段 16行目 (T-14.VII.4:4)

誤：信考体系

正：信念体系

17) p 3 9 3 下段 後ろから 2 行目 (T-14.X.4:4)

誤：想念ついて

正：想念について

18) p 3 9 9 下段 1 行目 (T-14.XI.6:11)

誤：・・・瞬間に、彼 (太字にする) はその場を占めるだろう。

正：・・・瞬間に、彼はその場を占めるだろう。

19) p 4 1 5 上段 後ろから 4 行目 (T-15.IV.6:4)

誤：あなたがそれを認識せずいることや・・・

正：あなたがそれを認識せずにいることや・・・

20) p 4 6 9 上段 後ろから 4 行目 (T-17.III.1:5)

誤：彼を赦そうする意欲

正：彼を赦そうとする意欲

21) p 4 7 1 上段 後ろから 6 行目 (T-17.III.6:2)

誤：絶対に解決が得られない保障を

正：絶対に解決が得られない保証を

22) p 5 0 3 下段 後ろから 3 行目 (T-18.V.2:3)

誤：罪悪感を見過ごそう してはならない。

正：罪悪感を見過ごそう としてはならない

23) p 5 0 6 上段 後ろから 1 0 行目 (T-18.VI.2:8)

誤：罪悪感が あなた 心の中に・・・

正：罪悪感が あなたの 心の中に・・・

24) p 5 1 1 上段 7 行目 (T-18.VII.4:7)

誤：罪と戦うことによって贖罪に達にすることは

正：罪と戦うことによって贖罪に達することは

25) p 5 1 4 上段 3行目 (T-18.VIII.6:4)

誤：つながることを防げ、・・・

正：つながることを妨げ、・・・

26) p 5 3 7 下段 後ろから 5 行目 (T-19.IV-A.16:6)

誤：そして、私を歓迎してくれる場所に、私は居る。(文頭に文章番号「6」を加える。)

正：6そして、私を歓迎してくれる場所に、私は居る。

27) p 5 5 8 上段 後ろから 6 行目 (T-20.II.7:5)

誤：恐れるたりするだろう。

正：恐れたりするだろう。

28) p 5 6 3 下段 10行目 (T-20.IV.1:4)

誤：「あなたは与える通りに失う」ということを知っている聖霊により・・・

正：「あなたは与える通りに得る」ということを知っている聖霊により・・・

29) p 5 7 3 上段 後ろから 5 行目 (T-20.VII.2:7)

誤：「・・・学びたくない」言うことができるだろうか。

正：「・・・学びたくない」と言うことができるだろうか。

30) p 5 7 6 上段 14行目 (T-20.VIII.2:10)

誤：見ることを求める者にたちに

正：見ることを求める者たちに

31) p 5 7 6 下段 13行目 (T-20.VIII.4:4)

誤：まばゆいまかりに

正：まばゆいばかりに

32) p 5 8 7 下段 後ろから 9 行目 (T-21.II.13:3)

誤：父から分離させているよう見える

正：父から分離させているように見える

33) p 6 0 3 上段 4行目 (T-21.VII.6:3)

誤：すべて同じだと保障する。

正：すべて同じだと保証する。

34) p 6 3 8 上段 5行目 (T-23.II.12:12)

誤：自分ものにするという目的しかない。

正：自分のものにするという目的しかない。

35) p 6 7 8 下段 3行目 (T-25.III.2:1)

誤：そうした世界がそのような心 (太字にする) によって・・・

正：そうした世界がそのような心によって

36) p 7 0 3 上段 3行目 (T-26.I.6:3)

誤：平安のために差し出しくれる

正：平安のために差し出してくれる

37) p 7 1 3 上段 3行目 (T-26.V.9:6)

誤：必ずあなたのもとに訪れると保障した正義

正：必ずあなたのもとに訪れると保証した正義

38) p 7 3 0 下段 1 4行目 (T-27.I.4:11)

誤：あなたはそれ知覚し

正：あなたはそれを知覚し

39) p 7 7 2 下段 1 2行目 (T-28.IV.6:6)

誤：真実性もないこと看破すれば

正：真実性もないことを看破すれば

40) p 7 7 5 上段 9行目 (T-28.V.3:11)

誤：真実であるはずがはない

正：真実であるはずがない

41) p 7 9 2 上段 後ろから4行目 (T-29.V.6:2)

誤：導いたりすることのできるのに、

正：導いたりすることもできるのに、

42) p 7 7 8 下段 後ろから3行目 (T-28.VII.2:2)

誤：助力 (太字を普通サイズ文字にする) の源や癒しの・・・

正：助力の源や癒しの・・・

43) p 8 0 7 上段 7行目 (T-30.I.6:3)

誤：言なさい

正：言いなさい

44) p 8 1 1 下段 後ろから6行目 (T-30.II.4:9)

誤：神の神聖な意志 (太字にする) を・・・

正：神の神聖な意志を・・・

45) p 8 2 0 下段 後ろから5行目 (T-30.V.8.6)

誤：あなた対するキリストの感謝は

正：あなたに対するキリストの感謝は

46) p 8 2 1 上段 最後の行 (T-30.V.10:4)

誤：あなたひとりだけはなかった

正：あなたひとりだけではなかった

47) p 8 2 3 上段 後から4行目 (T-30.VI.5:6)

誤：誤りがというのが

正：誤りとというのが

48) p 8 3 8 上段 8行目 (T-31.II.11:5)

誤：進んでる間

正：進んでいる間

=====

以下、左側ページ下、欄外の題字に関する誤植

49) p 9 2、欄外の章題

誤：[「奇跡講座」テキスト編](#)

正：[第四章 自我の幻想](#)

50) p 1 0 7、欄外のセクション題

誤：[IVこうである必要はない](#)

正：[V「自我と肉体」という幻想](#)

51) p 1 0 9、欄外のセクション題

誤：[V「自我と肉体」という幻想](#)

正：[VI 神からの報奨](#)

52) p 1 1 6、欄外の章題

誤：[「奇跡講座」テキスト編](#)

正：[第五章 癒しと全一性](#)

53) p 2 4 1、欄外のセクション題

誤：V. 癒されていない治**療**者

正：V. 癒されていない治**癒**者

54) p 2 2 6～p 2 5 0の偶数ページ欄外の章題（13箇所）

誤：第九章 贖罪**と**受容

正：第九章 贖罪**の**受容

55) p 8 5 3、p 8 5 5の欄外のセクション番号

誤：[VIII](#) 救済者の心眼

正：[VII](#) 救済者の心眼